

# 平成30年度 学校運営等に関する評価書

学校名	和歌山市立高松小学校
作成日	平成31年3月8日

## 1 教育目標

豊かな人間性と自ら学ぶ意欲を持ち、たくましく生きる子供を育成する

## 2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>各柱の指標はわかりやすく、適切である。</li> <li>基礎学力のチェックやこどもセンター事業のスポーツ教室なども指標に入れられるのではないかな。</li> </ul>			
重点目標に対する	<ul style="list-style-type: none"> <li>心が揺り動く授業という目標がとても良い言葉だと感じました。</li> <li>学び遅れがないように、時にはマンツーマン指導が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>言語環境だけでなく、善悪の判断など当たり前の社会的ルールを含めてもよいのではないかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体力向上の推進に教師が率先して取り組み、子供たちの良きモデルになることを望む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>これからも地域や保護者とともに子どもの育成に協力しながら進めてもらいたい。</li> </ul>
取組状況に対する	<ul style="list-style-type: none"> <li>話す力がついてきたように思えるが、聞く力の大切さも課題にしてもらいたい。</li> <li>学級の液晶モニターの設置や教材の工夫等努力いただいている様子を感じさせていただいた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学年が上がるにつれて、「音読」「読書」に対する気持ちが少し低くなっていますが、チャレンジできる環境が素晴らしい。</li> <li>読書、暗唱を通じて「言葉」や「歴史」にたくさん触れることは人間教育上、とても有意義だと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体力向上のために、毎日少しずつでも継続してできる縄跳びや休憩時のミニマラソンなどで体力をつけてもらいたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域団体の方々の献身的な活動をたくさんいただけていると思います。</li> <li>登下校時の見守りを通じて、子供の笑顔を見ると学校が楽しいことが分かる。</li> </ul>
取組の適切性の検証結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>先生方が工夫して授業を行っていただいていると感じますし、アンケート結果にも表れていると思います。</li> <li>学力の差を少しでも減らす取り組みが必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今まで通り、音読の大切さ、読書の魅力を子供たちに教えてもらいたい。</li> <li>読書や名文暗唱は豊かな心の育成には大きな効果があると思うし、高い数字に興味を覚えた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体力については、保護者としても気になっているところです。子供自身も忙しくてなかなか持続的に運動する時間が取れません。</li> <li>鉄棒や相撲なども体力の向上に効果的だと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子供と一緒に参加できるPTAの活動も考えたいと思っています。</li> <li>防災は、今後も全校児童で訓練を続けてほしい。また、校内で危険な場所がないか点検を細かくしてほしい。</li> <li>まだまだ地域の方々とのコミュニケーションの場が少ないと思う。</li> </ul>
改善年度法に	<ul style="list-style-type: none"> <li>自らの意見をしっかりと述べられる力とそれをちゃんと聞き入れられる力をより育ててもらいたいです。</li> <li>トライアンドエラーを繰り返して、子供たちが学習が好きになるように、さらに創意工夫に努めてください。</li> <li>子供たちが興味を持つ課題設定は難しいと思うが、学校全体でチームプレーができる取り組みをお願いします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「暗唱」「うちどく」を継続していただけてありがたいです。</li> <li>今後も子供一人一人を大切に学校づくりをしてもらいたい。</li> <li>子供にどんどん発表の場を与えて、顕彰することによって意欲が高まると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>マラソン大会やなわとび大会などの目標があればよいかもしれません。</li> <li>子供たちだけでは遊びの幅を広げられないので、先生方や大人の知恵も足して、夢中になる時間を作れたらと思います。</li> <li>トップアスリートと出会う機会を持つことができないかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>土曜フェスタは年々、教室の種類が増えて、子供たちも喜んでいきます。</li> <li>いろいろな学校行事を地域の人たちとともに頑張ってもらいたい。</li> <li>地域のお祭りや防災訓練に積極的に参加することによって地域を好きになってもらいたい。</li> <li>これからも学校・保護者・地域が同じ方向を向いて子供の成長を見守りたい。</li> </ul>

## 3 その他のご意見

- 心身鍛錬の入り口となる立ち方、座り方の姿勢、表情などに着目し、訓練を積むのも子供たちの財産になるかと思っています。
- 「学校大好き、楽しい」と子供たちに行ってもらえるような学校にしてください。そのためには先生がいつも元気で、ゆとりを持って子供の行動を見守れるよう、お願いしたい。
- 外国語教育の現場を拝見したい。
- いじめ、不登校の現状、それに対する指導状況なども聞かせていただきたい。